

令和7年度 さいたま市立上木崎小学校 第2回学校運営協議会 議事録

1 日 時：令和7年12月8日（月） 13時05分～15時20分

場 所：上木崎小学校 2階 大会議室

2 出席者：会長 玉井 哲夫（けやきチャレンジ代表）

副会長 五十石 光代（青少年育成上木崎地区会 総務部長）

委員 越智 宏明（大原中学校長）

川畠 真平（みぬま幼稚園 園長）

渋谷 和男（青少年育成上木崎地区会 会長）

白柳 絵梨香（上木崎小学校 P T A会長）

小泉 みさき（上木崎小学校 P T A副会長）

山田 和宏（上木崎小学校 校長）

山田 裕明（上木崎小学校 教頭）

内田 龍也（上木崎小学校 教務主任）

松本 直子（上木崎小学校 事務主事）

名倉 稔夫（上木崎小学校 学校地域連携コーディネーター）

欠席 委員

日比谷 三朗（浦和区北部第一地区民生委員児童委員協議会 会長）

藤原 陽一郎（上木崎公民館 館長）

※敬称略

3 次第

（1）あいさつ

（2）上木崎小学校児童会活動について（上木崎小学校計画委員会）

（3）学校から

・子ども居場所事業について（子ども未来局放課後児童課）

・施設及び設備に関すること（教頭）

・学校評価について（教務）

（4）熟議「学校地域協働活動の現状とこれから」

（5）事務連絡

4 議事概要

（1）子ども居場所事業について（放課後児童課長より）

令和8年度から、上木崎小学校で放課後子ども居場所事業を行います。

今後、チャレンジスクール代表や地域へ丁寧に説明を行い、スムーズに事業が進められるよう取り組んでいきます。

（2）熟議について

テーマ「学校地域協働活動の現状とこれから」

・保護者の学習ボランティアや図書ボランティアに多くの参加が見られた。学習ボランティアの人員を確保するために、早めの紹介や募集があるとさらに参加しやすい。

- ・4年生で行う福祉体験には、社会福祉協議会も協力することが可能である。余裕をもった計画で声掛けをしていくとさらに充実が図れる。
- ・今年度、大原中学校の生徒と上木崎小学校の児童と一緒に「忘れな草募金活動」を行うことができた。さらに、交流できる機会があるとよい。小学校と中学校との連携だけなく、幼稚園・保育園と小学校も連携できる機会を検討していく。
- ・児童と一緒に給食を食べた後に、児童会の様子を児童から聞くと児童もリラックスをして思ったことを素直に話している様子であった。コロナ後、地域のお祭り等参加する児童・生徒の数はなかなか回復をしていないように感じている。地域と学校のかかわりを充実させていくために、学校安全ネットワークで学校にかかわっているボランティアと児童が一緒に給食を食べる機会を増やしていくことも第一歩として大切である。

(3) 事務連絡

- ・さいたま市コミュニティ・スクールシンポジウムについて
令和8年1月30日（金）開場 午後1時30分～

6 次回開催予定（日時）令和8年2月9日（月）13：05～
(場所) 上木崎小学校 大会議室